



CONSONARE2014

JAPAN × KOREA LUMINOUS AND SOUND DEVICE WORKSHOP AND EXHIBITION

SOUND LIGHT SCAPE



www.node-lab.org



本企画は「光と音」をテーマに日韓のクリエイターがインタラクティブ、電子工作などを扱ったワークショップに取り組み、作品の制作を行います。

このプログラムはワークショップ、ブラッシュアップ、発表の過程を経て実施されます。それぞれ日韓で同時進行し、最終的に成果発表展を行います。

CONSONARE 2014 WORKSHOP

NODE KOREAのHoonida kimが制作している「光と音」を発する「CONDUCTIVE SYNTH_H V1.5」ツールキットを組み立てます。現在デジタルテクノロジーの中心にあるPC。このワークショップではその基本である論理回路による電気信号で光と音を作る原理を理解しながら、電子的な創作をします。そしてそれらを踏まえ、アイデアディスカッション(インタラクティブスケッチ)、prototypingの制作を行います。

日程 2014年8月2日 [土] - 3日 [日]
10:00~17:00 (2日間通し)
参加費 3000円 (材料費)
定員 30名
会場 情報科学芸術大学院大学 [IAMAS]
岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7
www.iamas.ac.jp
講師 Hoonida kim (NODE KOREA)

日程 2014年9月予定
会場 韓国ソウル市 (会場調整中)

お申込み

ワークショップのお申込みは下記ウェブサイトよりお願いします。

www.node-lab.org

※原則としてワークショップの参加者は最終成果発表 (2月予定) に向けてブラッシュアップ制作を行うことが参加条件となります。
※応募多数の場合は抽選になります。

お問合せ
NODE事務局
mail@node-lab.org / 090-3955-2001

NODEはメディアクリエイションの場を設け、メディアクリエイターとの交流や制作を行い、ネットワークのハブとなる活動を行っています。

主催 NODE JP/NODE KOREA
協力 IAMAS [情報科学芸術大学院大学]
愛知淑徳大学メディアプロデュース学部萩原ゼミ
Gwacheon National Science Museum
無限想像室
長者町トランジットビルディング
助成 公益財団法人日韓文化交流基金
公益財団法人三菱UFJ国際財団

